

JENESYS2016 ベトナム高校生派遣プログラムの記録

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラムの一環として、ベトナムへ日本の高校生および引率者の計 23 名が派遣され、日本の経済、産学、歴史、自然、文化に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、12月6日から12月14日までの8泊9日の日程でプログラムを実施しました。現地の高校での交流プログラム、ホームステイはもとより、イオンモール・ロンビエン内の「北関東3県アンテナショップ」においても、地元群馬の特産品紹介や、書道・折り紙体験、日本についてのアンケート調査などを実施し、現地の方と様々な形で交流を深めました。最終日には、現地で得た気付きをもとに、帰国後のアクション・プランについて発表を行いました。

【参加校・人数】

群馬県立尾瀬高等学校 23名

【訪問国】

ベトナム（ハノイ）

2. 日程

- 12月6日（火） 【オリエンテーション】 成田空港より出発
ハノイ着
- 12月7日（水） 【表敬訪問】 在ベトナム日本国大使館
【歴史的建造物】 民族学博物館見学
【表敬訪問】 ベトナム国際青年開発協力協会 (CYDECO)
【市内視察】 電気自動車（旧市街）視察、ホアンキエム湖、ホーチミン廟、水上人形劇など
- 12月8日（木） 【学校交流】 ①Nguyen Sieu 高等学校
- 12月9日（金） 【学校交流】 ②Tay Ho 高等学校
【ホストファミリー対面式】
- 12月10日（土） 【ホームステイ】
- 12月11日（日） 【商業施設視察・活動】 ハノイ イオンモール
【ワークショップ】
- 12月12日（月） 【視察】 ハロン湾視察（クルーズ・ティエンクン洞）
- 12月13日（火） 【報告会】
【視察】 バッチャン村
ハノイ発
- 12月14日（水） 成田空港到着

3. プログラム記録写真

	
<p>12/7 【表敬訪問】在ベトナム日本国大使館 【Courtesy Call】Embassy of Japan</p>	<p>12/8 【学校交流】 Nguyen Sieu 高校との交流 【School Exchange】 Nguyen Sieu High School</p>
	
<p>12/9 【学校交流】 Tay Ho 高校との交流 【School Exchange】 Tay Ho High School</p>	<p>12/10 【ホームステイ】 【Home Stay Program】</p>
	
<p>12/11 【商業施設視察・活動】イオンモール・ロンビエンにて日本文化発信活動（群馬特産品試食・書道・折り紙体験）</p>	<p>12/13 【報告会】 帰国後アクション・プランの発表</p>
<p>【Observation of AEON MALL Long Bien】 Promoting Japanese Culture (Japanese Calligraphy, Origami etc.)</p>	<p>【Reporting Session】</p>

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 尾瀬高校 1年生

今回、ベトナム派遣プログラムの話を聞いてから、「ベトナムとはどんな国なのだろうか」「どの様な人々が住んでいるのだろうか」と考えを巡らせていました。実際に現地に着いてから感じたことは非常に多く、バイクの多さには本当に驚かされました。環境問題についても、日本大使館で話を聞きましたが、急激な経済発展により大気・水質・土壌の汚染が深刻だそうで、高度成長期の日本が思い浮かびました。環境や人々に優しい産業のある国づくりを、ベトナムには目指して欲しいと思います。高校生との交流では、ホームステイ体験などを通して、ベトナムの方々との触れ合いもしっかりすることができました。ホームステイ先の家族の皆さんは本当に親切にして下さって、バディの生徒とも精一杯の英語や、Google翻訳などのツールも使いつつ、良いコミュニケーションをとることができました。SNSのアカウントの交換もして、今後も連絡が取れるようになったので、またいつか再会できたらと思います。今回の派遣プログラムは非常に貴重な経験になったと思います。

◆ 尾瀬高校 1年生

初めは言語の違いで伝えようとしたことが伝わらないのではないかという不安がありました。しかし、たとえ言語が違おうと、相手と話そうとする姿勢を見せれば、現地の人達も分かってくれました。それがとても嬉しかったです。2つの学校を見て分かったことは男女の平等さです。制服などもスカートをはかず、ズボンをはいている女子がいたりしました。女子と男子も昼休み仲良く遊んでいるのが印象的でした。後は、英語の授業でやっていることのレベルが高いと感じました。公立も私立も英語がベトナム語と同じくらいできる事に驚きました。交流先の学校の人達も日本が好きで、日本のことをもっと知りたいと思ってくれている人たちがいることを知りました。ホームステイは、もう何日か延ばして、もっと交流できたらいいと思います。帰ってからは海外の人にもっと日本のことを知ってもらい、交流を深めていけるよう努力していきます。

◆ 尾瀬高校 1年生

今回ベトナムには初めて来ました。第一印象としては、思っていたよりきれいだと思いました。治安もよく、1軒1軒の家がきれいだったのは驚きです。最初は9日間がとても長く感じました。しかし、ベトナムの高校生の友達とかかわるにつれて、もっとベトナムにいたいと思うようになりました。ベトナムはまだまだこれから発展していくと思うのでがんばってもらいたいです。しかし、発展だけを追いもともと、環境の事に目がいなくなるのはさけてもらいたいです。そのために、今発達したインターネットなどを使い、自然の大切さ、美しさなどもつたえて行けたらいいなと思っています。本当に貴重な時間をありがとうございました。これから日本も外国との交流が多くなっていくので、僕もがんばりたいです。

5. 受入れ側の感想

◆ ゲンシュウ高校の学生

日本からの派遣団を迎えるのは私にとって初めてのことでした。以前から、日本人は親切で規律を守り、真面目と聞きました。私のパートナーとなった N さんは会った最初の瞬間から素敵な微笑みが印象的でした。日本学生のプレゼンテーションは比較的長かったけれど、スライドごとに写真が入っていて、情報を把握しやすかったです。プレゼンテーションの内容は親しみのある内容（文化、音楽など）で、とても分かりやすかったです。

今回の交流プログラムを通して、一番印象的だったのが皆の親切さでした。言語問題が一番大きなコミュニケーションの壁ですが、私たちには特別なコミュニケーションの方法がありました。交流を通して収穫できた成果は日本の文化、日本人についてより知ることができたことです。ベトナム語を使わずにボディランゲージのみで過ごした授業は今回が初めてでした。

◆ ゲンシュウ高校の学生

日本派遣団のプレゼンテーションは私が行ったことのない日本の情報をたくさん提供してくれました。3種類の言語の通訳を経由しましたが、私は日本の文化と自然について十分に理解できました。一番面白かったのがプレゼンテーションの後、全員参加できる、○と×で答えるクイズの部分です。皆さんの歌は内容がよくわからなかったけれど、メロディが楽しかったです。

日本の皆さんと交流して、外国の友達が増えました。言葉がわからないため、会話が長く続かなかつたけれど、ペアとなった H さんの親切さを感じることができました。特にお互い記念品を交換した時です。機会があれば日本に行きたいと思います。

◆ タイホー高校の学生

日本人の友達のプレゼンテーションと歌を聞いてとても感激し、感動しました。プレゼンテーションは内容が現実的で具体的でした。特に感動したのは、プレゼンテーションがベトナム語と英語で書かれてとても分かりやすく親しみやすかったことです。プレゼンテーションを聞かせてくれてありがとうございました。また、みなさんの歌はリズムがよくて私たちの距離を縮めてくれました。

交流プログラムは本当に意味があり、両国の学生を互いに理解させ、国の違う友人の良い面について学び合えます。具体的には、交流で私は日本人学生が階段を昇るときの原則性と秩序性を学びました。小さな行動ですが私にとって貴重な勉強でした。

6. 参加者の対外発信

<p>2016/12/08 ベトナム高校生派遣事業(12/8) その6 by 自然環境科</p> <p>12月8日(木) 現地での活動の様子をお伝えします。</p> <p>全日 グエンシュエ高等学校 訪問・交流 現地の高校生に対して、日本・群馬・尾瀬の紹介やマルバクイズ・日本の歌を披露しました。また、現地の中学生・高校生らは、ベトナムの食文化やハノイの紹介や民族衣装ファッションショーなどを披露してくれました。これらの活動を通して、両国の良さを知り様々な事に関心をもつきっかけとなりました。1-2の生徒たちは、使い慣れない英語に苦戦しつつも、自分の伝えたい事を現地の高校生にジャスチャーを通して説明していました。大変良い経験となりました。</p> 	 <p>♡ yuuna.0820.baseballさん、erikuma0606さん、他47人 takahashin3873 ベトナム4日目終了！ベトナムの高校生はノリが最高wそして昼休みのサッカーは日本対ベトナムでやった！強すぎw とりあえず今日はホームステイ頑張るw #Praying#soccer#in#Hanoi#With Vietnamese student 3日前</p>
<p>学校交流時、日本・ベトナム両校の発表内容とその感想を発信</p>	<p>学校交流時、昼休みに実施したサッカー交流についての感想を発信</p>
<p>Reflection of the school exchange program</p>	<p>Playing soccer in the school exchange program</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

<p>アクションプラン②(日本の文化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分野: 日本の食などの文化について ・ 発信内容: 着物の文化 生食・刺身 ガラス細工 ・ 理由: ベトナムの人や海外の人にも更に日本の文化をよく知ってほしいから。 ・ 発信対象: ベトナム人や海外の人 ・ 発信時期: 帰国後3ヶ月以内 ・ 発信方法: ネット(SNS)、博物館等にパネル展示 	<p>アクションプラン① (交通や環境について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分野: 交通・環境 ・ 発信内容: 便利な交通機関や環境の良さを伝える ・ 理由: ベトナムには電車などが少なく、バイクなどの事故の危険があるから ベトナムは空気が悪く、健康に悪影響があるから ・ 発信対象: ベトナムの人とグループを作って発信 ・ 発信時期: 帰国後3ヶ月以内 ・ 発信方法: SNS
<p>日本文化(着物・和食・伝統)について、世界中の人に知ってもらうため、SNSを使用し、英語で発信する</p>	<p>日本で発達している公共交通機関や環境に対する意識について、SNSを使用し、英語で発信する</p>
<p>Introducing Japanese culture through SNS</p>	<p>Introducing Japanese public transportation and environmental consciousness</p>